

21世紀型の 大人への旅立のイメージを考える

▼インターネット時代の

親子、友達、少年事件をかえりみながら▲

「ケータイ文化は新しい若者の文化です。今日の勉強も交友も、このケータイから発信する情報のやりとりを抜きにしては成り立ちません。そうした情報のうずまく荒海に旅立ちをしなくてはならなくなっている若者のあり方を見つめ、そういう彼らが大人

になるはどういうことなのか、そこで起ころる問題点、そして、そういう若者への親や大人たちの新しい支援の仕方のイメージについて一緒に考えてゆけたらと思います。」

2001.8/26[日]

開場午後1:30/開演午後2:00
碧南市芸術文化ホール
シアターサウス



【講師】
村瀬 学(むらせまなぶ)
同志社女子大学教授

プロフィール

1949年生まれ。同志社大学文学部卒。卒業と同時に心身障害児通園施設、機能支援センターなどに勤務。子ども相談室担当。親子、家庭、障害についての幅広い相談を共に考える。その福祉現場での仕事をしながら、文学批評やいのち論の理論づくりをかけて、著作を発表する。1995年4月から同志社女子大学に勤務。「児童文化」担当。「13歳論」は各方面から注目される。近著に『なぜ大人になれないのか』『哲学の木』がある。

入場:無料 (整理券必要)

整理券配布=6月26日(火)9時より
芸術文化ホール、文化会館、市民図書館、碧南中央駅市民情報センター、南部市民プラザ、東部市民プラザ、各公民館(西端を除く)、農業者コミュニティセンターにて

■お問い合わせは(月曜日・休館)
碧南市芸術文化ホール
碧南市鶴見町一丁目70番地1 ☎447-0057
TEL 0566-48-3731
<http://www.city.hekinan.aichi.jp/GEIBUN/index.htm>



- 名鉄三河線ご利用の場合
名鉄本線「知立駅」乗り換え、三河線「北新川駅」下車、南東方向へ徒歩約5分
- JR東海道線と名鉄線ご利用の場合
JR「刈谷駅」乗り換え、三河線「北新川駅」下車、南東方向へ徒歩約5分
- 知多半島道路・阿久比インターから車で約15分(衣浦大橋を渡って右折)
- 駐車台数に限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。